



外国出張報告書

平成 26 年 2 月 4 日

1. 出張国名 ラオス
2. 出張月 平成 25 年 12 月
3. 出張目的 対象サイトの試験果樹の生育状況調査及びプロジェクト現地検討会への参加

4. 成果の概要

ラオス農業研究センター（ARC）で開催されたプロジェクト現地検討会に参加し、果樹課題の「Development of sustainable fruit production technology in Indo-China」について、カウンターパートと共に今年度の活動等について発表し、質疑応答を受けた。

対象サイトを訪問し、試験果樹の生育状況調査を行った。マンゴーとサボジラは比較的順調であった。レイシとランブータンは順調な樹とやや衰弱している樹のばらつきが大きかった。ライムの成長は良好だが葉色が悪かった。グリーンング病の典型的な症状は出ていないので経過を見ながら対策を検討する。全体的には低投入としては良好であり、樹種によっては来年度から結実開始できるものと思われる。